規則第9号様式(丙)(参考様式I01)

★処理事項	登録番号		徴収猶予受付	第　　号
	整理番号			

申請年月日	□□○○ 年 ○ 月 ○ 日

(　　新宿　　) 都税事務所長・支庁長 宛

収受印

申請者				
	本店所在地	東京都新宿区西新宿○-○-○		
	特別徴収義務者の氏名(名称)	A石油　株式会社		
	業種	特約業者	連絡先(電話番号・法人の場合は部署名等)	03-1234-0000

※申請者が法人である場合は、その代表者の住所、氏名を併せて記入してください。

○○年度４月分　軽油引取税徴収猶予申請書

当月の納入申告書記載の課税標準量。

軽油の販売代金(軽油引取税を除いた代金)。

ア	課税標準量	50 キロリットル	徴収猶予を受けようとする期間	○○ 年 6 月 1 日 から
イ	代金	5,300,000 円		
ウ	税率	× 32,100 円		○○ 年 7 月 31 日 まで
エ	税額　ア × ウ	1,605,000 円		
オ	計　イ ＋ エ	6,905,000 円	資金を調達する方法	納期限から起算して最長2ヶ月まで。
カ	オの金額のうち、納期限までに受け取ることができなかった金額	1,381,000 円		例：販売先からの売掛金回収等
キ	カのうち税金相当額の金額	321,000 円		
ク	キのうち徴収猶予限度額	321,000 円		
ケ	徴収猶予を受けようとする税額	321,000 円	該当条項	地方税法第144条の29第1項

徴収猶予を受けようとする理由	例：別添売掛金明細書のとおり、売掛販売により軽油代金及び軽油引取税を納期限までに受け取ることができなかったため。
担保提供	原則、担保が必要。ただし、地方税法施行令第43条の16第1項で定める要件に該当する場合は担保は不要。
差押解除申請	
担保提供「無」若しくは差押解除申請「有」の場合、その理由	例：徴収猶予申請日前３年以内において、軽油引取税に係る徴収金について滞納処分を受けたことがなく、徴収猶予された期間の末日までに、徴収猶予に係る軽油引取税を確実に納入できるため。

徴収猶予税額(ケの税額)の納入計画	納入予定日(年　月　日)	・　・	納入金額	円

備考
1　この申請書は、法第144条の29第1項(法附則第12条の2の7第4項の規定により読み替えて適用される場合を含む。)の規定による申請に用いること。
2　徴収猶予を必要とする理由を証明する書類を添付すること。

課税担当	確認	連絡事項	徴収猶予税額(ケの税額)の納入計画	・　・	円
			徴収簿担当		
徴収簿担当回付					
徴収簿番号					

こちらは記載しないよう、お願いいたします。